

ボランティアデー

大好き茨城・大好き城里・がんばれ常北高校をテーマに、第二学年では5月2日常北高校から藤井川ダムふれあいの里までの沿道のゴミ拾い活動を実施しました。

車が行き交う県道61号・51号線にはコンビニのお弁当の箱や空き缶がはいったビニール袋が数多く投げ捨てられていましたが、きれいにすることができました。

お昼は新緑の美しい自然の中、パーベキューをして、クラスの親睦を深めました。城里町は自然にめぐまれたとても美しい町です。その環境を守るお手伝いができとても気持ちの良い体験となりました。

ゴミ拾いをして

二年一組 石川瀬里奈
(常北中出身)

5月2日、私たち二年生はパーベキューを兼ねてゴミ拾いのボランティアをした。ゴミは予想していたとおり大きなゴミから小さなゴミまであった。拾っても拾ってもまだどこかしら出てきた。東で捨ててあったものもあって、私は驚き、残念でならなかった。ゴミ



は捨てるのは簡単だけど、拾うのは簡単なことではない。また捨てることによつて環境も汚れ、必ずしもよい結果にはならず、後々大変になり、ややこしいことになる。私は今こう思っているが、実際は何度かゴミを捨てたことがある。そんな自分が今回ゴミ拾いをして情けなくなり、私の行為が後々どうなつて、影響が行くのかを考えるととても後悔した。でも過ぎてしまった事はしようがない。これから自分がゴミに対してどうしなければならぬかを考えて行こうと思う。私は今回のゴミ拾いとおして町がきれいになったのをうれしく思い、そして自分の精神面でも成長することができたことがうれしかった。私はゴミ拾いをしとても良い経験をした。

ボランティアをやつて

二年二組 三村 晴美
(桂中出身)

5月2日に、常北高校からふれあいの里にかけてゴミ拾いのボランティアをしました。私は2組なので農協から古内小学校にかけてゴミ拾いをしてきました。ゴミは、自分が思っているよりたくさんあって大変でした。しかし、ゴミを拾うとその場所がだんだんときれいになっていくのが見え、とても気持ちが良いくなり、すごくす



がすがしい気分になりました。でも、ふれあいの里まで歩いていくのはとても大変でした。

ふれあいの里ではクラスの女子みんながパーベキューをしました。まきに火をつけるときに、なかなか火がつかなくて大変でしたが、みんなで食べるパーベキューはとてもおいしかったです。

二年生になって一ついい思い出ができてよかったです。

一年生もボランティア活動として、本校からうぐいすの里までの沿道のゴミ拾いを実施しました。拾ったゴミがいっぱいに入った袋を学校まで各自運び、その後分別作業をして終了しました。分別には時間がかかり、分別してゴミを出すことの大切さを改めて感じました。

ボランティア活動をして

一年三組 鈴木 瞳
(常北中出身)

あまり気にしていないようなことを考えたとき、人は不思議な気持ちになります。私はゴミを拾うことを最近はしていません。不安でしたが、実際にしてみると



現実には思った以上にひどいものです。ビンやカン、お菓子の袋にタバコの吸殻など、いろいろなものが山の近くに捨ててあり、私は人としてショックを受けました。だんだんゴミを拾っていくうちに、地球はかわいそうな星だと思えてきました。地球をかわいそうにしているのは私たちなのに。



実際には山にゴミを捨てるのは禁止のほうです。ゴミはゴミ箱に入れるものです。それがちゃんとできない人はゴミを出す権利はないと思います。

今回のボランティア活動は、普段気づかないことを気づかせてくれた貴重な体験になりました。参加して本当に良かったと思っています。

祝 関東大会出場

ボクシング部 伊藤直人君
(水戸五中出身)

5月7日に行われた関東予選大会の結果、二年二組の伊藤君の関東大会が決定しました。伊藤君は69キロ〜75キロのミドル級に出場し、見事栄冠を勝ち取りました。その結果6月に行われる日光市での関東大会への出場権を獲得しました。伊藤君は「怖いときもあるけれど、精一杯がんばりたい。」と前向きな抱負を語っていました。

校外学習

第三学年は、5月2日に校外学習として五浦美術館(北茨城市)へ訪れました。今年度12月には芸術鑑賞祭が予定されており、その事前学習として実施しました。

常北高校では、美術の授業が教育課程上ないため、生徒達にとつても久方ぶりに接する絵画をとつても心待ちにしていたようです。みな熱心に見学しているのがとても印象的でした。

美術館を訪ねて

三年二組 鯉淵祐太郎
(常北中出身)

5月2日、三年生全員で北茨城市にある岡倉天心で有名な五浦美術館へ行きました。バスでの移動だったので、隣の海老澤君から本をかりて読んで、メモ帳に絵を描いたりして過ごしていました。

五浦美術館では、初めに学芸員の方の簡単な講習を受けました。内容は絵画の種類やプレートの見方などの説明を受け、その後日本画の展示室を見学しました。館内には人物を色濃く描き、背景をうす黒くぬつてある絵がありました。また、桜の絵は花びらがそのまま張られているような感じにも見えました。あまりにじっくり見すぎてしまい、最後の一人となつてしまいました。素晴らしい日本画と出会い、友達と遊び、とても有意義な一日でした。